



iGCORE
Institute for Glyco-core Research

第6回 糖鎖技術研究セミナー

構造生物学の壁：糖鎖技術の革新と創薬への挑戦

【日時】 令和6年10月3日（木）13:00～15:00

【場所】 オンライン

糖鎖は不均一で揺らぎが大きいいため結晶解析など、従来の構造生物学では「見えない」。これを克服する要素技術がクライオ電顕や計算科学（MO）の台頭で大きく進歩。糖鎖が見えることで何が変わるのか。糖鎖標的創薬に向けた新たな時代が始まる。

挨拶（13:00～13:05）

- ・挨拶： 門松 健治（糖鎖生命コア研究所（iGCORE）所長）
- ・趣旨説明： 平林 淳（iGCORE戦略推進室、室長）

講演会（13:05～14:15）

講演1「糖鎖の可視化技術の現状と展望」

山口 芳樹（東北医科薬科大学薬学部、教授）

講演2「難病治療に向けた技術開発とモルミル株式会社での展開」

富田 峻介（産業技術総合研究所、上級主任研究員・モルミル株式会社、科学顧問）

産学連携活動に向けた提言（14:15～14:55）

1. イノベーション創出を目指した産学連携活動

鈴木 睦昭（国立遺伝学研究所ABS支援室、室長）

2. 産学連携に向けたコンソーシアム構想

平林 淳（iGCORE戦略推進室、室長）

3. J-GlycoNetの活動紹介

郷 慎司（iGCORE戦略推進室）

主催：東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所（iGCORE）

協力：共同利用・共同研究拠点糖鎖生命科学連携ネットワーク拠点（J-GlycoNet）

お申し込みはこちらから

https://zoom.us/webinar/register/WN_OGW45yx7RAex3akQyG9jIQ



HP: <https://igcore.thers.ac.jp/>

問い合わせ先: contact@igcore.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-558-9719

